

国際シンポジウム
「ネイチャーポジティブの実現と地域循環に向けて」の開催

気候変動や生物多様性の危機が深刻化する中、国内外の専門家と地域団体が集い、ネイチャーポジティブ※の考え方や地域での事例を共有し、**世界的目標と地域課題をつなぐ**ことで、**広く生物多様性の保全・回復や資源循環を促進**し、持続可能な社会づくりを目指します。

※日本語訳で「自然再興」。生物多様性の損失を止め、自然を回復軌道に乗せることを指す。

1 開催日時

令和 8年 1月 30日(金) 開演12:45 (終了予定17:00)

2 開催場所

兵庫県立丹波の森公苑 ホール 兵庫県丹波市柏原町柏原5600

3 参加申込

事前申込要 現地定員 250名 無料（日英同時通訳・Web配信あり）

申込期間：令和7年11月28日（金）～令和8年1月28日（水）

4 主催

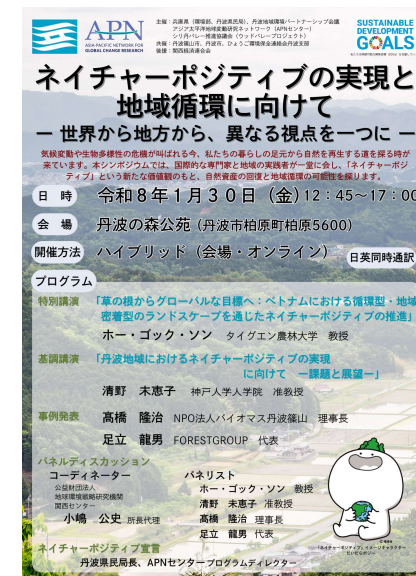
兵庫県、 APNセンター（アジア太平洋地球変動研究ネットワーク）他

5 共催、後援

丹波篠山市、丹波市、関西経済連合会他



申込フォーム



プログラム

12：45～13：10

主催挨拶、生物多様性ひょうご戦略説明等

13：10～14：10

草の根からグローバルな目標へ：ベトナムにおける循環型・
地域密着型のランドスケープを通じたネイチャーポジティブの推進

ホー・ゴック・ソン氏 タイグエン農林大学 教授



講師プロフィール

ベトナムのタイグエン農林大学教授。専門領域は先住民の知識と気候変動適応、森林管理、生物多様性保全。オーストラリア国立大学で博士号（地球環境変動）を取得。タイグエン農林大学での研究活動、大学生の指導に加えて、ベトナムの森林・持続可能開発研究所で国家気候変動専門家として、気候変動、森林管理、生物多様性保全に関する研究開発プロジェクトを主導している。

14：10～14：55

丹波地域におけるネイチャーポジティブの実現に向けて -課題と展望-

清野未恵子氏 神戸大学大学院 准教授



講師プロフィール

2013年京都大学にて博士（理学）を取得。丹波篠山市の農都環境アドバイザーや兵庫県立人と自然の博物館協議会委員や日本霊長類学会理事を務める。現在は神戸大学大学院人間発達環境学研究科にて、野生動物管理や環境教育及び自然共生システムを専門とし、地域社会との協働による実践的な活動を展開している。

プログラム

14：55～15：15 地域循環の過去と未来～温故知新 知恵の継承と未来へ向けての活動～**高橋隆治氏** NPO法人バイオマス丹波篠山 理事長

NPO法人バイオマス丹波篠山は、里山整備と森林資源の利活用を通じて薪やペレットなどのバイオマス燃料を製造し、環境教育や地域連携で循環型社会の構築を目指しています。

15：15～15：35 森林と廃校を資源に変える経営 -地域を動かすCSVモデルの実践-**足立龍男氏** FOREST GROUP 代表

FOREST GROUPは「山林を資源化し循環する里山をつくる」をビジョンに、森林整備・木材利用・廃校活用を通じて地域経済と環境保全を両立する事業を展開しています。

15：50～16：50 パネルディスカッションコーディネーター **小嶋公史氏** 公益財団法人 地球環境戦略研究機関 関西研究センター所長代理

パネリスト

- ・ホー・ゴック・ソン氏
- ・清野未恵子氏
- ・高橋隆治氏
- ・足立龍男氏

16：50～17：00 ネイチャーポジティブ宣言

- ・兵庫県丹波県民局長
- ・APNセンター プログラムディレクター

糟谷浩行
リンダ・A・スティーブンソン



APN
ASIA-PACIFIC NETWORK FOR
GLOBAL CHANGE RESEARCH

主催：兵庫県（環境部、丹波県民局）、丹波地域環境パートナーシップ会議
アジア太平洋地球変動研究ネットワーク（APNセンター）
シリ丹バレー推進協議会（ウッドバレープロジェクト）
共催：丹波篠山市、丹波市、ひょうご環境保全連絡会丹波支部
後援：関西経済連合会



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

ネイチャーポジティブの実現と 地域循環に向けて

ー 世界から地方から、異なる視点を一つに ー

気候変動や生物多様性の危機が叫ばれる今、私たちの暮らしの足元から自然を再生する道を探る時が
来ています。本シンポジウムでは、国際的な専門家と地域の実践者が一堂に会し、「ネイチャーポジ
ティブ」という新たな価値観のもと、自然資産の回復と地域循環の可能性を探ります。

日時 令和8年1月30日（金）12：45～17：00

会場 丹波の森公苑（丹波市柏原町柏原5600）

開催方法 ハイブリッド（会場・オンライン）

日英同時通訳

プログラム

特別講演 「草の根からグローバルな目標へ：ベトナムにおける循環型・地域
密着型のランドスケープを通じたネイチャーポジティブの推進」

ホー・ゴック・ソン タイグエン農林大学 教授

基調講演 「丹波地域におけるネイチャーポジティブの実現
に向けて ー課題と展望ー」

清野 未恵子 神戸大学大学院 准教授

事例発表 高橋 隆治 NPO法人バイオマス丹波篠山 理事長

足立 龍男 FORESTGROUP 代表

パネルディスカッション

コーディネーター

公益財団法人
地球環境戦略研究機関
関西センター

小嶋 公史 所長代理

パネリスト

ホー・ゴック・ソン 教授

清野 未恵子 准教授

高橋 隆治 理事長

足立 龍男 代表



© 環境省

「ネイチャーポジティブ」イメージキャラクター
いだいらポジ

ネイチャーポジティブ宣言

丹波県民局長、APNセンタープログラムディレクター

登壇者プロフィール



ホー・ゴック・ソン

タイグエン農林大学 教授

ベトナムのタイグエン農林大学教授。専門領域は先住民の知識と気候変動適応、森林管理、生物多様性保全。オーストラリア国立大学で博士号（地球環境変動）を取得。タイグエン農林大学での研究活動、大学生の指導に加えて、ベトナムの森林・持続可能開発研究所で国家気候変動専門家として、気候変動、森林管理、生物多様性保全に関する研究開発プロジェクトを主導している。

清野 未恵子 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授

2013年京都大学にて博士（理学）を取得。丹波篠山市の農都環境アドバイザーや兵庫県立人と自然の博物館協議会委員や日本霊長類学会理事を務める。現在は神戸大学大学院人間発達環境学研究科にて、野生動物管理や環境教育及び自然共生システムを専門とし、持続可能な社会の実現に向けた教育・研究に従事。兵庫県丹波篠山市を主なフィールドとして、ニホンザルの生態や人と自然の関係性に関する研究を中心に、地域社会との協働による実践的な活動を展開している。



申し込み方法

【方法1】Web申込

参加無料！

QRコードまたはURLよりお申込みください。

URL→<https://forms.office.com/r/qpukeh7wT8>



【方法1】Web申込

【方法2】電子メール

下記の1.～4.を明記のうえ、お申込みください。

申込のメールが届きましたら、事務局から返信いたします。

メール送付先：tambakem@pref.hyogo.lg.jp

件名：「1月30日 丹波シンポジウム 申込」

本文：1.氏名・ふりがな・所属（自由記入）

2.住所・電話番号・メールアドレス

3.参加方法（会場またはWeb）

4.当シンポジウムを知ったきっかけ（チラシ・SNS広告など）



【方法2】電子メール

会場アクセス



「丹波の森公園」で検索

会場住所：兵庫県丹波市柏原町柏原5600

○交通アクセス

1 公共交通機関をご利用の方

JR柏原駅から徒歩15分

2 高速道路をご利用の方

丹南篠山口ICから約25分

春日ICから約20分

問い合わせ先：兵庫県丹波県民局県民躍動室環境課 ☎0795-73-3773